



各 位

平成 23 年 10 月 5 日

会社名 飯野海運株式会社  
代表者 代表取締役社長 関根知之  
問合せ先 不動産営業グループリーダー 長 命 涉  
(TEL. 03-5408-0529)  
総務企画グループリーダー 當 舍 裕 己  
(TEL. 03-5408-0360)

### 飯野ビルディング開業のお知らせ

当社がかねてより開発を進めてまいりました「飯野ビルディング」（以下「飯野ビル」という）はⅠ期工事が完了し、オフィステナントについては満室稼動にて10月1日に開業を迎えました。本日「飯野ビル竣工式」および「イイノホール柿おとし公演」を行いましたのでお知らせします。

飯野ビルの建替え計画の推進にあたりましては、「繋ぐ」を開発コンセプトに、旧飯野ビルの継承、周辺環境との調和など「100年先にも愛されるビル」を目指しました。新しく生まれ変わった飯野ビルは、最先端の環境性能を取り入れたビルとなっております。

#### **飯野ビルの特徴**

○高い環境性能による大幅な省エネルギーの実現

大幅な省エネと快適性を同時に実現するために、飯野ビルでは、オフィスフロアにおけるベース照明としてLED照明の全面採用、デシカント空調の導入、ビル外壁4面ダブルスキンの採用、エコボイドを利用した自然換気といった最先端の設備・技術を導入しています。これらの導入により、従来の同規模ビルと比較しますと、ビル全体のエネルギー消費量は46%削減することができます。

こうした環境面での取組みに対し、株式会社日本政策投資銀行の「DBJ Green Building 認証制度」において、最高ランクである「プラチナ」認証を取得しました。

なお、「DBJ Green Building 認証制度」およびその取得に関しましては本日付けの当社別途開示『株式会社日本政策投資銀行「DBJ Green Building 認証」に基づく飯野ビルディングの「プラチナ」（最高ランク）および汐留芝離宮ビルディングの「ゴールド」認証取得ならびに同行「DBJ環境格付」に基づく飯野ビルディング設備資金借入れのお知らせ』をあわせてご覧下さい。

○優れた耐震性能と事業継続計画（“Business Continuity Plan” 以下「BCP」という）対策による災害対応

飯野ビルは、利用者の安全性に最大限配慮しており、耐震グレード設定を通常の超高層ビルより25%高いグレード設計としています。

また、入居テナント様のBCPに貢献できるよう設置した非常用発電機は72時間連続運転が可能となっており、屋上には入居テナント様専用の非常用発電機設置スペースも用意しています。

○周辺環境との“繋がり”

建替えにあたり“繋ぐ”を基本コンセプトに据え、地下では新たに隣接ビルとの間に地下通路を設け、日比谷シティ、地下鉄内幸町駅と直結しました。地下鉄霞ヶ関駅との直結は2014年秋を予定しています。

また、道路を隔てて隣接する日比谷公園と緑の繋がりを持たせるため、日比谷公園と飯野ビルの間位置する公開空地上に“イイノの森”と名付けた植栽帯を設け、公園と一体となった緑豊かな憩いの空間を創出します。（2014年完成予定）

○イイノホールの復活

皆様から親しまれてきましたイイノホールが、伝統を継承しつつ新たにカンファレンスセンターを併設し復活いたします。

イイノホールは旧イイノホールと同様、落語会、邦楽、クラシック演奏会、映画試写会といった催しから講演会や式典など様々な用途にご利用いただけます。また、カンファレンスセンターも同一フロアに設置されていることから、ホールとカンファレンスの一体利用も可能となっております。

○アート計画による豊かで奥深い環境づくり

豊かで奥深い建物環境を形成するための一要素として、建築と一体化した美術作品を敷地内の各所に設置しています。

旧イイノホールのロビーに飾られていた壁画作品の移設をはじめ、国内の新進気鋭のアーティストから海外の著名なアーティストまで幅広いジャンルの現代美術作家を起用し、多彩なアートがビルに彩りを添えています。

飯野ビル建築概要は下記のとおりです。

記

所在地：東京都千代田区内幸町二丁目1番1号

用途：事務所・店舗・ホール

敷地面積：8,027 m<sup>2</sup>

延床面積：約104,000 m<sup>2</sup>（含むⅡ期工事）

階数：地上27階、塔屋2階、地下5階

高さ：147m

構造：鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造

駐車台数：212台

設計・設計監理：株式会社竹中工務店

設計監修・工事監理：株式会社日建設計

施工：株式会社竹中工務店

以上